

教育ボランティアニュース No.5

～1年間の活動を振り返ろう！！～

2024年12月11日 教育ボランティア学生運営委員

教育ボランティア報告会・・・12月11日（水）開催

12月11日に令和6年度教育ボランティア報告会が開催されました。今年の報告会でも、教員採用試験合格者かつ教育ボランティア経験者の4年生の方に体験発表をしていただいたり、教育ボランティアの形態や特徴、難しさ、良さについて話し合ったり…と学びの多い報告会となりました。班での説明が終わると各班代表による発表の時間となり、参加者はそれぞれの班でどんな話し合いがされていたのか話を聞くことができました。本通信では本会の様子についてご報告させていただきます。

まず、教育ボランティア学生運営委員長から、子どもの成長の速さ、教育ボランティアはそれを見させていただく貴重な機会であることをお話しいただきました。

また、4年生の小池翔瑠さんには、教育ボランティア体験発表として、3年間の教育ボランティアを通して学んだことをわかりやすく説明していただきました。中でも、「自分自身に矢印を向けることの重要性」や「子供たちだけでなく自分たちも成長できる時間にしよう」という小池さんのマインドについて学べた点は、下級生にとって非常に貴重な勉強の時間となりました。



その後参加者は、各班に分かれて、ボランティアの内容や学校の様子などを話し合いました。「教育ボランティア」という先生ではない、他にないポジションで、生徒や児童とのコミュニケーションや教室での立ち回りの難しさを感じていること、ICTを活用した最近の授業を見たり参加したりして感じたことなどが話し合われました。ボランティアに行っている学校によって状況が違っていたり、教科によって立ち回りの難しさが変わったりすることに気づいた班もあり、非常に有意義な時間となりました。

最後に、各班代表者が話し合った内容をまとめ、全体の場で発表しました。他の校種にボランティアを行った方の体験談や意見も聞くことができ、来年度のボランティアや将来について考える機会となりました。皆様1年間の教育ボランティアお疲れさまでした！！

教育ボランティアに参加したいけれど迷っている方や教育現場についてわからないことがある方などは、ぜひ次回（4月）のガイダンスに参加してください。

今年教育ボランティアに参加していない方も来年から参加することができます。

その他質問等があれば私たち学生運営委員もお答えします。

